

ご入園、ご進級おめでとうございます

暖かい春の陽気の中、新年度を迎えました。今年度も保育園で過ごす一日一日を大切にして、お子さまと関わらせていただきたいと思います。

このおたよりを通して、感染症の流行状況や保健に関する話をお伝えしていきます。また、お子さまの健やかな成長を見守りながら、安全な保育園生活になりますよう、保護者の皆さまと連携を大切にし、お子さまの状態把握に努めてまいります。

お子さまの健康面等で相談事などありましたら、お気軽に声を掛けていただければと思います。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。(2枚目もありますので、必ずご確認ください)

ほけんからのお知らせ



【 年間保健行事予定 】

行事内容	実施予定月	対象クラス
内科健診	6月・10月	全クラス
歯科検診	6月	もも・たんぽぽ・すみれ・れんげ・さくら
身長・体重測定	毎月	全クラス
生活振り返り取り組み	年3回	すみれ・れんげ・さくら

※健診等の行事がある月には、おたよりで詳細をお知らせいたします。

- 欠席の連絡は9時までに、システムの入力または直接ご連絡いただき、お子さまの様子をお知らせください。その際、感染症の疑いまたは診断がある場合には、症状がいつからか、受診された場合にはどのような診断であったのか園までお知らせいただきますようお願いいたします。
- 保育中に発熱や体調不良など保育の継続が難しい場合、感染症の疑いがある場合には、早退のご連絡をさせていただきます。保護者の方のご都合もあろうかと思っておりますので、その際に頼める方をお願いされると安心かと思っております。
- 集団生活の始まりや、新しい環境、季節の変わり目等には体調を崩しやすくなり、感染症にもかかりやすくなります。お子さまの体調によって、登園の判断が難しい場合は、以下の様子になった場合は登園可能ですので、ご参照ください。

☆発熱：37.5℃以下（平熱より+0.5℃以下）で活気・機嫌も良い。咳や鼻の症状は悪くはない。

☆咳：連続した咳がない。喘鳴（ゼイゼイ）や辛そうな咳がない。睡眠中に咳がなく落ち着いて寝られる。機嫌が良く、食事も摂れている

☆下痢：24時間以内に2回以上の水様性の下痢がない。食事をしても下痢にならない。食欲が普段通りである。排尿回数がいつも通り

☆嘔吐：24時間以内に嘔吐がない

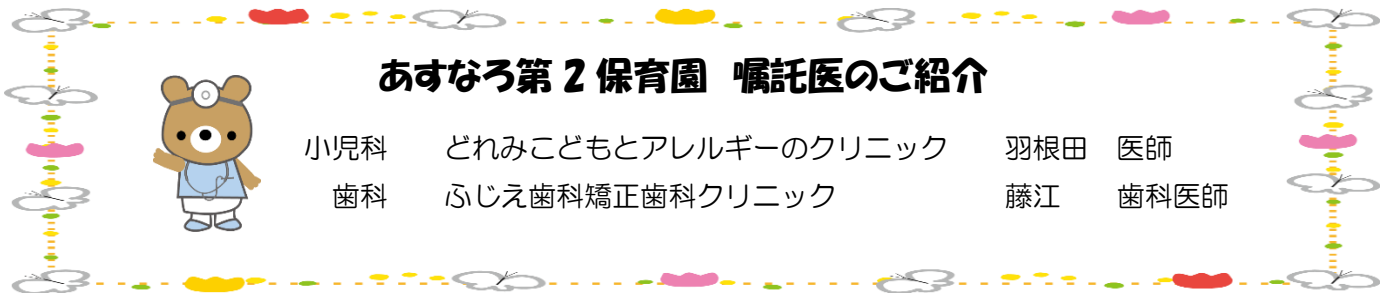
☆発疹：かかりつけ医に受診後、感染の恐れがないと言われたとき

○健康チェックカードについて：(たんぼぼ・すみれ・れんげ・さくら組) 毎朝検温をしていただき、その数値をご記入ください。また、園での投薬が必要な場合には、薬欄に○をご記入ください。各種感染症拡大防止のため、該当する症状がある場合には、○を付けてください。

(うめ・もも組) 毎朝ノートの検温欄に数値を記載していただき、症状等がある場合は、コメント欄にご記入ください。小さいうちは感染症や病気にもかかりやすい時期でもあります。保育を継続していく上で、ご家庭でご心配なことがありましたら、必ずご記入ください。

○お薬について：基礎疾患や溶連菌感染症等により治療上必要な場合、お薬を預かり、服用していただきます。その際には、『お薬連絡票』を記載していただく必要があります。お預かりしたお薬について不明な点がありましたら、確認のためにご連絡させていただく場合があります。安全に服用していただくため、ご協力お願いいたします。また、薬の回数を朝・夕の2回に変更していただける場合もありますので、受診の際にかかりつけ医にご相談ください。

○当園は病後児保育室の併設がございます。『なかなか体調が戻らない…でも仕事も休めない…』と思われる保護者の方も少なくないと思います。病気の急性期を過ぎ、回復期のお子さまをお預かりすることができます。体調が戻らないままの保育園生活はお子さまにとっても負担が大きいものです。病後児保育室についての利用希望、ご質問等ございましたらクラス担任までお声掛けください。担当よりご説明させていただきます。また、新年度の登録希望につきましては、後日ノートでお知らせいたします。



あすなろ第2保育園 嘱託医のご紹介

小児科 どれみこどもとアレルギーのクリニック 羽根田 医師
 歯科 ふじえ歯科矯正歯科クリニック 藤江 歯科医師

○学校保健安全法により、登園基準が定められています。以下の感染症（主なもの）に罹った場合は、登園基準に基づき、登園可能時期について、かかりつけ医にご相談ください。

※登園基準に満たない時に登園された場合は早退のご連絡をさせていただきますので、ご了承ください。

病名	潜伏期間	主な症状	登園基準
新型コロナ	2～3日	発熱・頭痛・鼻水・咽頭痛・咳・嘔吐・下痢等多岐にわたる	発症後5日間を経過した後。かつ症状軽快から24時間が経過するまで
インフルエンザ	1～3日	発熱・全身倦怠感・筋肉痛・鼻水・咽頭痛・咳	発熱後5日間を経過し、かつ解熱後3日間を経過し、元気が良い時
水ぼうそう	11～20日	微熱・発疹（赤く中心に水疱のような芯がある）→水疱	すべての発疹がかさぶたになった時
おたふくかぜ	14～24日	耳下腺の腫れ、圧痛・発熱・食べるときに痛がる	耳下腺の腫れが出現してから5日間経過し、元気が良いとき
咽頭結膜熱 (プール熱)	5～7日	発熱・倦怠感・咽頭炎と結膜炎・発疹（小さい）	解熱し、主要症状がなくなった後2日間経過してから
溶連菌感染症	2～5日	発熱・咽頭痛・莓舌・発疹	有効治療を始めてから24時間が経過し、解熱しているとき
とびひ	2～10日	じくじくした発疹・かゆみ等	他人への感染の恐れがないと医師が認めた時
RSウイルス感染症	2～8日	発熱・鼻水・咳・喘鳴・呼吸困難	呼吸が楽になり、元気が良いとき